

キャラクター名
草刈 彰(くさかり あきら)

プレイヤー名

シンドローム	オルクス ソラリス	ワークス	UGN支部長A	カヴァー	花屋
オプション	ノイマン	年齢	31歳	性別	男性
覚醒	生誕	衝動	殺戮	初期侵食率	40%
出自	片親不在	経験	裏切った	邂逅	主人

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値	HP	24
肉体	0	1	0			1	行動値	4
感覚	1	0	0			1	(非装備時)	4
精神	2	0	0			2	戦闘移動	9
社会	5	0	0			5	全力移動	18

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵	1		射撃			RC			交渉		
回避	1		知覚			意志			調達	1	
運転:	2		芸術:			知識:			情報: UGN	1	
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
		0				

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ

所持品		合計装甲:	0	合計回避:	0
コネ: UGN幹部					
ロイス					
対象	感情(pos)	感情(neg)	タイム	消費	
Dロイス: 指導者P		N			
霧谷 雄吾	P 慈愛	N 食傷			
	P 尊敬	N 嫉妬			
	P	N			
	P	N			
	P	N			
	P	N			
最大財産P:	12	残り財産P:	11		

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果:	非オーヴァードのエキストラ化							
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果:	コスト分のHPで復活							
アクセル	4	1	セット	視界	単体	自動	-	
効果:	【行動値】+Lv*2							
アドヴァイス	3	4	メジャー	視界	単体	自動	-	
効果:	対象メジャーC値-1(下6)判D+Lv							
導きの華	3	4	メジャー	視界	単体	自動	-	
効果:	対象メジャー達+Lv*2							
弱点看破	2	3	メジャー	視界	単体	自動	-	
効果:	対象R間 攻撃力+Lv*3							
要の陣形	2	3	メジャー	-	3体	-	-	
効果:	対象: 3体に変更 1回Lv回							
妖精の手	2	4	オート	視界	単体	自動	-	
効果:	出目をひとつ10に 1回Lv回							
力の霊水	2	4	オート	視界	単体	自動	80↑	
効果:	対象がx0前 がx+LvD 1R1回							
未知なる陣形	1	-	常時	至近	自身	自動	リミット	
効果:	《要の陣形》対象を5体に 侵基+5							
妖精の輪	1	4	オート	至近	自身	自動	リミット	
効果:	《妖精の手》追加で回す 1回Lv回							
仕組まれた幸運	1							
効果:								
成長促進	1							
効果:								
ドクタードリトル	★							
効果:								
竹馬の友	★							
効果:								

穏やかで物静かな性格で、そこそこ肝が据わっている。ぼーっとしてるように見える、ともいう。本人が徹底して、そうあろうと努めた結果がこの現在である。彼が感情的になることは少なく、常に、上に立つものとして、多くの人々が助かる方の選択肢を選ぶ。1を捨て、10を助ける。そこに私情は挟まない。

彼が感情的になるときがあるとすれば、家族に関することである。彼には、妹が一人、弟が三人おり、歳は離れているが、仲が良く、大切にしている。家族絡みになると何を考えるかは分からない。おそらく、本人もそういったことを意識してない。

彼の趣味は花を育てることで、その趣味のために支部内はお花畑と化している。もちろん、支部長室もお花でいっぱいである。

好きなものはクッキー。苦手な物は苦いものと書類仕事。書類仕事は苦手以前にめんどくさいから嫌い。こなすけれども。

支部内からの評判は、「掴みどころがない。」「ふわっとしてる。」「真面目。」「ある意味冷たい。」など様々。関わりが多少なりともあった人からは結構慕われているらしい。

《経歴》
母子家庭の大家族の元、長男として、小さいころからしっかりしていなければならなかった。そのため、彼は早々に我慢というものを覚え、物を欲するということが極端に少なかった。しかし、花、植物は減ることがなく、見るだけで癒されるということに気付いてからは、家事の合間を縫っては公園に出かけ、花や植物の観察するようになった。

その頃から、よく四葉のクローバーが見つかったり、運よく雨を回避したり、くじ引きで当たりを引くようになったりした。また、自分が育てると植物の成長がやけに早くなるということにも気が付いた。

彼が本格的に覚醒したのは成人したあたりである。自分の能力を理解し始め、応用してみようと毎晩公園でエフェクトを使っていたら、だんだん手におえないほ

